

グローバル化と新しい経済の潮流

黒田 インターナショナル コンサルティング

黒田 毅

経済における新しい潮流は、グローバル化における統一した基準と次世代という新しい現実における社会革命などが存在し、これらは現実における激しい変化を有するのである。

これらは産業革命と社会革命を有し、さらなる未来におけるエネルギー革命は、生活の飛躍的な向上を実現できるのである。これらは効率性の向上という、新しいデジタル社会への転換を経済が牽引しているためである。

これらは遥かに創造に勝るスピードで世界が、変化しているのであり、これらは自由経済システムという現実が新しい世界を創造しているのである。

これらはグローバル市場が統一基準において、その統合を自由貿易システムとともに有することは真実である。また資本力は、経済の絶対的な基盤なのである。

企業は生き残りの選択としてこれらを受け入れる必要性を有するのである。これらグローバルと時代基準における企業の構築は新しい可能性を実現できるのである。

これら企業の挑戦における時代先端性における企業構築はその新しい創造性という未来へ参加を可能とするため、企業の挑戦として決して無駄でないのである。

これらは次世代技術とシステムにおける未来の創造が存在するのであり、ピータードラッカー氏のネクストソサエティは、必ず予測できる新しい未来として存在するのである。

これら新たな企業における現実への参加はこれら基準とシステムの整備における市場参加とグローバル化の受け入れや基準の共有化などにおける企業構築が、より優れたビジネス環境を与え、真実において競争における市場原理は、企業の淘汰を有するのである。

これら新しい現実への正しい理解や企業構築は、唯一未来における企業の存続を可能とすることは真実であると考えられる。そのため企業転換や企業基準の転換における世界基準における企業構築は、未来における企業の永続を唯一考慮できることと考えられる。